

さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）

無料不妊手術チケットの利用について

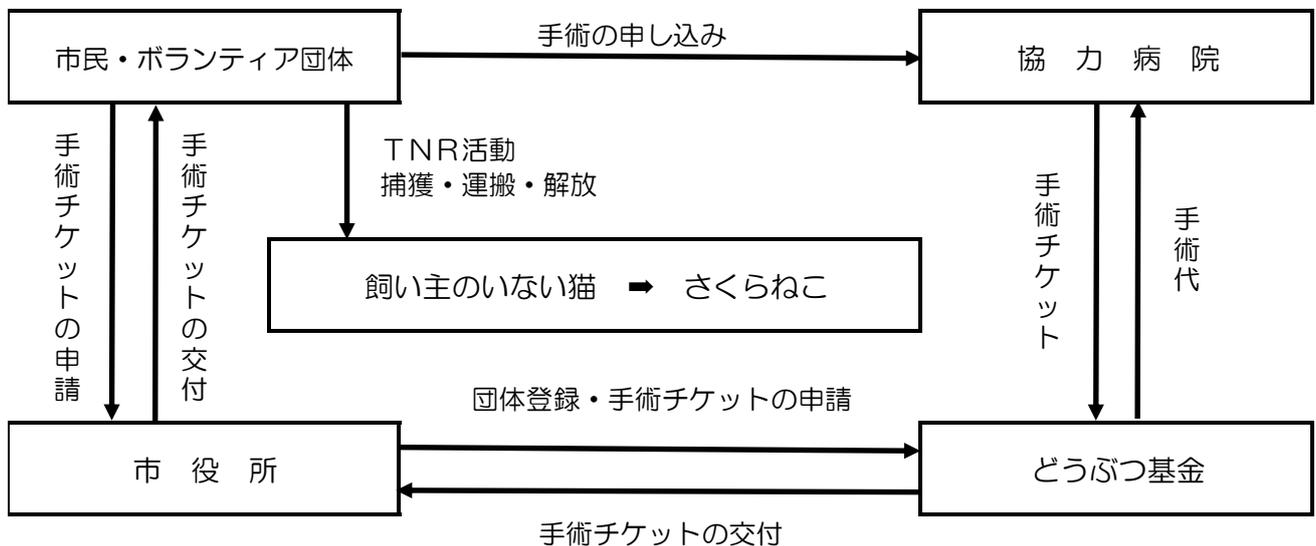
市では、公益財団法人どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」に参加し、基金から受け取った無料不妊手術チケットを市民及びボランティア団体の皆さまに交付し、利用していただく事業を始めました。

この事業は、市民（個人・ボランティア団体など）・行政・どうぶつ基金の協働により、「飼い主のいない猫」の繁殖を抑制し、殺処分となってしまう命を減らすとともに、増えすぎてしまった猫による被害の発生を防ぎ、快適な生活環境の促進を図ることを趣旨としています。

無責任に「飼い主のいない猫」にえさを与え、近隣に迷惑をかけてしまっている給餌者からの「野良猫にえさをあげていたら、増えてしまったので対応してもらいたい。」という要望に応えるためのものではありません。

趣旨をよくご理解いただき、チケット利用者が近隣住民に十分配慮した責任ある地域猫活動（時間を決めて給餌や排せつ物の処理、トイレの設置・管理など）をすることを前提として、市民と行政とどうぶつ基金が協働するものです。

○事業の流れ



○申請の手順

- 1 さくらねこ無料不妊手術チケットの交付申請（市民→市）
さくらねこ無料不妊手術チケット申請書（様式第1号）を提出。

2 チケットの交付決定（市→市民）

さくらねこ無料不妊手術チケット交付決定通知書（様式第2号）

3 事業（TNR）を実施する

どうぶつ基金協力病院で手術を実施。

●行田市周辺の協力病院

- ・ほかその動物病院

熊谷市弥藤吾 2176-1 TEL：048-588-8004

※その他の協力病院については、どうぶつ基金ホームページをご覧ください。

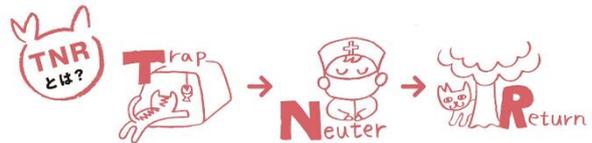
※不妊手術は無料ですが、持続性抗生剤注射等の諸費用が発生する場合があります。

各協力病院に事前にご確認ください。

4 報告書の提出（市民→市）

さくらねこ無料不妊手術チケット利用報告書（様式第4号）を提出。

OTNRとは



Trap（トラップ） 捕獲すること

- 注意点
- ・猫がけがをしないように気を付ける。
 - ・連絡先、目的などを書いた張り紙をつける。
 - ・捕獲機を仕掛けている間、その場所から離れない。
 - ・猫が捕獲器に入ると速やかに布で捕獲機全体を包み込んで猫を安心させる。

©公益財団法人どうぶつ基金

Neuter（ニュート） 不妊手術のこと

- 注意点
- ・不妊手術済みの目印として、猫の耳先をV字にカットする。
 - ・全身麻酔がかけられているので、猫は痛くありません。
 - ・出血もほとんどありません。

Return（リターン） 猫をもとの場所に戻すこと

- 注意点
- ・術後の経過観察をする。
 - ・置きえさはせず、猫が食べ終わるのを待ち、後片付けと掃除をする。
 - ・捕獲もれの猫は、速やかにTNRを行うこと。

行田市 環境課 環境政策担当
行田市緑町 13-12
電話：048-556-9530
FAX：048-553-0792